

2024年3月15日

各 位

会 社 名 株式会社アイリックコーポレーション  
代表者名 代表取締役社長 勝本 竜二  
(コード番号：7325 東証グロース)  
問合せ先 取締役管理本部長 相原 尚昭  
(TEL 03-4589-6384)

## 2024年6月期 第2四半期決算 質疑応答集

2024年2月14日に公表した当社の2024年6月期 第2四半期決算に関し、当社で想定しておりました質問および株主・投資家の皆さまより頂戴したお問合わせと感想につきまして、その内容と回答を以下の通りお知らせいたします。本開示は市場参加者のご理解を深めることを目的と実施するものです。ご理解いただきやすいよう、一部内容の加筆・修正を行っております。

Q：保険クリニックの集客数が好調ですが、広告投資など戦略に変更はありましたか。下期の施策についても教えてください。

A：おかげさまで昨年と比較し大きく伸びています。昨年行ったCMを活用した大規模プロモーションにより、ブランド力も上がりました。今期は広範囲へ訴求する大型広告よりも、YouTubeやSNSを通じたターゲットを絞ったマーケティング施策を実施したことによる効果が大きく、WEB予約経由の来店が伸長しました。下期についても同様の取組みを続けたいと考えています。

Q：当初の上期予想では営業利益が赤字予想でしたが、結果は黒字で着地しました。通期計画は修正されますか。

A：上期において、集客数の増加が業績に大きく寄与しました。営業利益が上振れた要因として、人材投資を含め様々な投資を行っているものの、計画していた費用のうち一部は上期で使用しきれなかったことが挙げられます。売上は計画を上回って進捗しているものの、下期でも引き続き投資を継続する予定です。また、通期予想につきましては変更ございません。

Q：保険クリニックの出店戦略について具体的に教えてください。

A：ターミナル駅のショッピングモール等をメインとし、十分な集客が見込めるエリアにて選定しています。

Q：システム事業は先行投資が増加した関係で利益が前年同期比で 96.6%減とのことですが、先行投資の効果はいつ頃から出てくると見込まれていますか。

A：官公庁や大手企業からの受注も増えてきており、システム事業は下期も売上は好調に推移すると見込まれます。

現状、市場の拡大を進めておりますので、まだ開発の段階で納品が進めば収益につながるものと思われるので、今後の利益に期待出来る事業でございます。

以上